

単元名：海田東小発未来をえがく  
～国際編～

男子 15名 女子 14名 計 29名

指導者 山根 絢未

単元について

○ 児童の実態

児童は、これまで「よりよい町づくり」について考え、「海田町をよりよい町にするために自分達にできること」の提案文を作ることをしてきた。整理・分析する過程では、集めた情報を分類したり、グルーピングしたり、友達と協働的に活動することができた。課題解決への意欲は高く、提案文を作るという目標を常にもって学習に取り組む姿が見られた。

1学期末に行った児童意識調査アンケートでは、「自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」の項目で肯定的評価をした児童は89%と高い結果となっていた。しかし、「授業では自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫している」の項目での肯定的評価が60%と低い結果となっている。アンケート調査から、意欲的に活動するものの、自分の考えとその理由を明らかにしたり、相手に分かりやすく工夫して発表したりすることを苦手とする児童が多いことが明らかになった。自分の考えとその理由を明らかにすることや相手に分かりやすく伝えるための表現方法を指導していく必要がある。

○ 単元観

第6学年の総合的な学習の時間では、地域や世界のために自分達にできることを実践していくというテーマで取り組んでいる。本単元は、世界の国々のSDGsの目標達成をするために、自分達にできることをビデオで発信するという学習課題を設定したものである。

1学期の総合的な学習の時間では、SDGsの観点で「海田町をよりよい町にするために自分達にできること」を町長に向けて提案文を作ることを通して、SDGsの目標達成のために、身近なところから協力できることがあることをまとめることができた。

本単元でも、SDGsの観点から自分達にできることを発信していく。発信する相手が町長ではなく、小学生や保護者であるという相手意識をもたせ、テーマを選択したり、発信する情報を決定したりしていく。ビデオの作成にあたり、比較したり分類したり関連付けたりしながら、収集した情報を整理・分析し、理由や根拠を明らかにして多面的に検討し発信する情報を決定する力を付けることができると考える。

○ 指導観

本単元を通して、自分の考えを明確にさせるために、常にワークシートや付箋に自分の考えとその根拠を書かせるようにする。そうすることで、自分の考えと理由や根拠を明確にさせるとともに、友達と交流するとき主体的に学習に参加できるようにしていく。

課題の設定では、1学期の総合的な学習の時間の取組や、社会科の「日本とつながりのある国々」の学習と関連させ、保護者アンケートやSDGs達成度表から、目標を達成している国が少ないことや世界の現状や課題を知らない人が多いことに気付かせ、自分達にできることを発信したいという学習課題へつなげる。

情報を収集する過程では、文献やインターネット、アンケートだけではなく、新聞も活用し、複数の手段から情報を収集する力を付けさせたい。

情報を整理・分析する過程では、収集した情報から理由や根拠を明らかにして、発信する情報を決めていく。理由や根拠を明確にするために、思考ツールを用い、思考を整理していく。

まとめる過程では、ユニセフの「ワンミニッツビデオ」入賞作品から、伝えたいことを分かりやすく表現する方法を学び、自分たちのビデオに取り入れていく。また、他グループと交流することで、より分かりやすいビデオを作成するために改善を図る。

振り返りの段階では、ビデオを観た保護者にアンケートをし、保護者にも自分のできることを実践していきたいという思いをもってもらうことで、自分たちの活動の大切さや喜びを味わわせ、今後の実践の意欲につなげたい。

### 単元の目標及び内容について

- SDGs を基に、世界の国々には問題や課題があることや、国際機関の取組内容及び取組を行っている人の思いや願いを理解する。
- 世界の国々の問題や課題に関する情報を適切に集め、効果的に活用する力を身に付ける。【知識及び技能】
- 比較したり、分類したり、関連付けたりしながら、収集した情報を整理・分析し、理由や根拠を基に多面的に発信する情報を選択する。
- 絵コンテ等で発信したい内容を分かりやすく伝えるための方法を考え、構成を工夫してまとめ、表現する。【思考力、判断力、表現力等（思考力、表現力）】
- 世界の国々の問題や課題に関心をもち、課題の解決に向けて、友達と協働して課題解決に取り組む。
- 自己の学びや学び方を振り返ることで、国際交流に対する新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長につなげる。【学びに向かう力、人間性等（主体性、自己理解）】

### 単元の評価規準

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
① SDGs を基に世界の国々には問題や課題があることや、国際機関の取組内容及び取組を行っている人の思いや願いを理解している。 ② 世界の国々の問題や課題に関する情報を適切に集め、効果的に活用する力を身に付けている。	①比較したり、分類したり、関連付けたりしながら、収集した情報を整理・分析し、理由や根拠を基に多面的に発信する情報を選択している。 ②絵コンテ等で発信したい内容を分かりやすく伝えるための方法を考え、構成を工夫してまとめ、表現している。	①世界の国々の問題や課題に関心をもち、課題の解決に向けて、友達と協働して課題解決に取り組んでいる。 ②自己の学びや学び方を振り返ることで、国際交流に対する新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長につなげている。

単元で育成したい資質・能力

B	
【知識・技能】	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs を基に、世界の国々には問題や課題があることや、国際機関の取組内容及び取組を行っている人の思いや願いを理解している。</li> <li>世界の国々の問題や課題に関する情報を適切に集め、効果的に活用する力を身に付けている。</li> </ul>
【思考力】 【表現力】	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較したり、分類したり、関連付けたりしながら収集した情報を整理・分析し、理由や根拠を明確にして多面的に発信する情報を選択している。</li> <li>絵コンテ等で発信したい内容を分かりやすく伝えるための方法を考え、構成を工夫してまとめ、表現している。</li> </ul>
【主体性】 【自己理解】	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の国々の問題や課題に関心をもち、課題の解決に向けて、友達と協働して課題解決に取り組んでいる。</li> <li>自己の学びや学び方を振り返ることで、国際交流に対する新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長につなげている。</li> </ul>

指導と評価の計画

全 24 時間

次	時	学習内容	評 価					育成したい 資質・能力
			知	思	主	評価規準	評価方法	
		<p><b>道徳</b></p> <p>「愛華さんからのメッセージ」(6月)</p> <p>「タマゾン川」(7月)</p> <p>○自然と人間生活の関わりを理解し、自然を大切にしようとする態度を養う。</p> <p>「みんないっしょだよ～黒柳徹子～」(9月)</p> <p>○誰に対しても思いやりの心をもち、親切にしようとする態度を養う。</p> <p>「エンザロ村のかまど」(10月)</p> <p>○日本人としての自覚や誇りをもち、進んで他国の人々とつながり、国際親善に積極的に努めようとする心情を育てる。</p>						
		<p><b>社会</b> 「日本とつながりのある国々」(9月～10月)</p> <p>○世界の国々の生活や文化等調べ、リーフレットにまとめる学習を通して、世界の国々の興味・関心を高める。</p>						

次	時	学習内容	評 価				育成したい 資質・能力	
			知	思	主	評価規準		評価方法
一	1	<b>課題の設定（２）</b> ○今までの学習を振り返り，世界の国の現状や課題について考え，自分にできることを考えていきたいという思いをもつ。 ・保護者アンケートの結果から，SDGsの17の目標や世界の国の現状や課題を多くは知らないということを知る。 ・SDGsの達成度表を提示し，目標を達成できていない国が多いことを知る。 ・1学期の総合的な学習の学習や道徳の時間の学習を想起し，これから世界の国を調べ，自分にできることを考えていきたいという意欲をもつ。			○	・世界の国々の現状や課題について関心を持ち，自分にできることを考えていきたいという意欲を高めている。 <b>【主①】</b>	発言 ワークシート	主体性
	2	○学習課題を設定し，学習の見通しを立てる。 ・世界の国々のSDGsの目標達成のために，自分たちにできることやみんなにしてほしいことを呼びかける「ワンミニッツビデオを作成して発信する」という学習課題を設定する。 ・学習計画を立て，単元で付きたい力について考える。 ・社会科の学習や保護者アンケートやSDGsの達成度表を基に，グループで調べる国を決定する。			○	・世界の国々のSDGsの目標達成のために，自分達ができることをビデオで発信するという学習課題を設定している。 <b>【主①】</b>	発言 ワークシート	主体性
		<b>道徳「白旗の少女」(10月)</b> ○世界の人々と共存していることを理解し，国際親善に積極的に努めようとする心情を育てる。						
二	3 ～ 5	<b>情報の収集 1（３）</b> ○世界の国々の問題や課題を調べる。③ ・文献，新聞，インターネットで，選んだ国の問題や課題を調べる。			○	・自分が調べる国の問題や課題を，様々な方法で調べている。 <b>【知・技②】</b>	行動観察 ワークシート	知・技
	6	<b>整理・分析 1（２）</b> ○集めた情報を3つのテーマに整理・分類し，発信したいテーマを2つ選ぶ。 ・グループで集めた情報を交流し，SDGsの17の目標に沿って3つ（人々，お金，環境）に整理・分類する。 ・個人で発信したいテーマを2つ選び理由や根拠を付箋に書く。			○	・集めた情報を比較したり，分類したり，関連付けたりして整理・分析している。 <b>【思①】</b>	発言 ワークシート	思考力

次	時	学習内容	評 価				育成したい 資質・能力	
			知	思	主	評価規準		評価方法
二	7	○集めた情報を整理・分析し、ビデオで発信するテーマを決定する。 ・ビデオで発信したいテーマを理由や根拠を挙げて決定する。 【本時】		○		・理由や根拠を比較したり関連付けたりしながらグループで多面的に発信するテーマを決めている。 【思①】	発言 ワークシート	思考力
三	8 ～ 10	<b>情報の収集 2 (5)</b> ○ビデオで発信するテーマについて更に調べる。③ ・文献、インターネットだけではなく、アンケート調査も用いてビデオで発信するテーマに関する問題や課題を調べる。		○		・世界の国々の問題や課題を様々な方法で集めている。 【知①】	行動観察 ワークシート	知・技
	11 ・ 12	○ユニセフ等の国際機関について調べる。② ・国際機関についてインターネットで調べ、行われている取組や、その取組をどのような思いや考えの基でされているのかを知る。 ・発信する国に関係のある支援や取組を調べる。		○		・国際機関の取組及び取組をしている人の思いや願いを理解している。 【知②】	行動観察 ワークシート	知・技
		<b>国語 「メディアと人間社会 大切な人と深くつながるために」 (11月)</b> ○社会と生き方について筆者の考えを読み取り、これから社会で生きていくためにどのようなことが大切になるのか考える。これから自分ができること、すべきことは何かを考える。						
三	13 ～ 15	<b>整理・分析 2 (4)</b> ○集めた情報を、多面的に整理・分析し、自分たちにできることを考える。③ ・集めた情報を整理し、自分たちにできることやみんなにしてほしいことを考える。 ・国際機関での支援や取組に対して、自分たちが協力できることを考える。		○		・比較したり、分類したり、関連付けたりして集めた情報を整理・分析している。 【思①】	発言 ワークシート	思考力
	16	○ビデオで発信する内容を決める。 ・ビデオで一番呼びかけたい内容を理由と根拠を挙げて決定する。		○		・理由や根拠を明確にして発信する情報を決めている。 【思①】	発言 ワークシート	思考力

次	時	学習内容	評 価			育成したい 資質・能力	
			知	思	主		評価規準
四	17 ～ 21	<b>まとめ・創造・表現（7）</b> ○ビデオで発信する絵コンテ等を作成する。⑤ ・ビデオの構成を考え、絵コンテ等の下書きを作成する。 ・下書きを他のグループを交流し、アドバイスし合う。 ・絵コンテ等を清書し完成させる。		○		・絵コンテ等に発信したい内容を分かりやすく伝えるために方法を考え、構成を工夫してまとめ、表現している。 <b>【思②】</b>	行動観察 ビデオ作品  表現力
	22	○学年でワンミニッツビデオ発表会を行い、他グループの発表を評価し、アドバイスし合う。 ・ビデオを鑑賞し、改善点を伝え合う。			○	・他グループのおビデオを鑑賞し、改善点を伝え合っている。 <b>【主①】</b>	行動観察 ワークシート  主体性
	23	○アドバイスを基に、ビデオを手直し完成させる。 ・他の班の良さを取り入れたり、アドバイスを基にビデオ内容を改善したりし、ビデオを完成させる。		○		・友達からのアドバイスを基に、絵コンテ等に発信したい内容を分かりやすく伝えるために方法を考え、構成を工夫してまとめ、表現している。 <b>【思②】</b>	行動観察 ビデオ作品  表現力
		<b>実行</b> ○保護者や他学年にビデオを発信し、感想をもらい、振り返りにつなげる。 ・G Suite を活用し、保護者や他学年にビデオを見ていただき、アンケートに答えてもらったり、感想を書いてももらったりし、振り返りに生かす。					
五	24	<b>振り返り（1）</b> <b>学びのモニタリング</b> ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点で、ワークシートや取組を基に自らの学びや成果を振り返る。			○	・国際交流に対する新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりして、現在及び将来の自己の成長につなげている。 <b>【主②】</b>	発言 ワークシート  自己理解

## 本時の学習

### (1) 本時の目標

- 理由や根拠を比較したり関連付けたりしながらグループで多面的に発信するテーマ（課題や問題）を選択することができる。

### (2) 本時の評価規準

- 理由や根拠を比較したり関連付けたりしながらグループで多面的に発信するテーマ（課題や問題）を選択している。

【思考力・判断力・表現力】

### (3) 本時の学習展開（7 時間目／全 24 時間）

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 （評価方法） ◎本時で付けたい力
1 前時までの学習を振り返る。 ○これまで、どんなことを調べてきましたか。 ・ビデオで発信したい国の課題や問題。 ・それぞれの国の人々、お金、環境の現状。 ○前の時間は、どんなことをしましたか。 ・調べた情報を3つのテーマに分類・整理をしました。 ○1分間で全て伝えられますか。  2 学習課題を設定する。 めあて	◇ビデオを発信する相手と目的を確認する。  ◇集めた情報が多く、テーマが3つあると発信するのが困難であるという思いをもたせる。	
理由や根拠を比較したり関連付けたりしながら、グループで発信するテーマを決めよう。		
<b>本時のゴールの見通し</b>		
B: 理由や根拠を比較したり関連付けたりしながら、多面的に発信するテーマを考え決めることができる。		
3 グループでピラミッドチャートを用い、理由や根拠を明らかにしながら発信するテーマを決める。 ○グループで理由や根拠を比べたり、関連付けたりしながら発信するテーマを決めましょう。	◇根拠は主張を理由付けるものであることを確認する。  ◇思考ツール（ピラミッドチャート）の使い方を説明する。 ◇これまでに提示した、保護者アンケートやSDGs達成度表も根拠や理由に取り入れても良いことを伝える。 ◇理由や根拠を明確にするために、付箋に自分の考えを書かせる。 ◇机間指導で根拠を基に理由を書けているか確認する。	

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p>
<p>たり、関連付けたりしながら発信するテーマを決めましょう。</p> <p>・「難民」シリアは、670 万人もの人が難民となっている。その数は難民全体の 67%で、世界の中で一番多いから、その現状を多くの人に知ってもらいたいから発信したい。</p> <p>・「燃料」近くに石油生産国のサウジアラビアがあるのに、この 5 年間で石油価格が 3 倍以上の 1 リットル 247 円になっていて日本の 2 倍以上である。なぜこのような状況になったのか調べて、その状況を発信したいから。</p> <p>・「貧困」SDGs 達成度表で赤色で、200 万人もの人がテント生活を送っていて、一つのテントに 14 人で生活している。過酷な生活の現状を多くの人に発信したいから。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>□思考の場の工夫 <b>焦点化する</b></p> <p>思考ツール（ピラミッド）を用い、友達の原因や根拠と比較したり、関連付けたりしながら多面的に考え、テーマを焦点化する。</p> </div> <p>4 グループで決定したテーマについて交流する。</p> <p>○決まったテーマと理由や根拠を 3 つのグループで交流しましょう。</p>	<p>◆机間指導を行い、一番発信したいテーマ 1 つだけでも自分の考えを付箋に書けるように一緒に考える。</p> <p>◇チャートが見やすくなるように、付箋をグルーピングして整理するように伝える。</p> <p>◇早くテーマが決まったグループはこれから調べたいことや考えたいことをワークシートに書くことを伝える。</p> <p>◇途中で、3 つのグループで交流させ、新たな気付きをもたせ、テーマを絞る時の参考にさせる。</p> <p>◇グループで交流するときは、分からないことを質問したり、アドバイスをしたりし、メモを取ることを伝える。</p> <p>◇発表の話型を示しておき、スムーズに発表できるようにする。</p> <p>◇2 つのグループに発表させる。</p>	<p>◎理由や根拠を比較したり関連付けたりしながらグループで多面的に発信するテーマを決めている。</p> <p>[思考力・判断力・表現力] (発言・ワークシート)</p>
<p>5 振り返りをして、次回への見通しをもたせる。</p> <p>○次回はどんなことをしていきますか。</p> <p>・決まったテーマについて更に調べ学習をしたい。</p>	<p>◇これから調べたいことをグループで交流させ、調べることを具体的に示す。</p>	
<p>★めざす児童の姿</p> <p>・「難民」シリアは、670 万人もの人が難民となっている。その数は難民全体の 67%で、世界の中で一番多いから、何か自分達にできることを考えて発信したい。</p> <p>・「難民」友達の意見を聞いて、難民が世界で一番多い国でテント生活を送って過ごしている人がいることを知り、さらにその問題について調べて発信したい。</p> <p>・「難民」友達の意見を聞いて、「貧困」は難民とつながる問題だと思うので、難民がどのような生活をしているのか調べて、多くの人に現状を知ってもらいたいから発信したい。</p>		



(4) 板書計画 板書を簡素化し、大事なところが分かるように精選する。

海田東小発未来をえがく～国際編～

めあて

理由や根拠を比較したり、関連付けたりしながら、グループで発信するテーマを決めよう。

①テーマをピラミッドチャートを使って考える。

②質問アドバイスタイム

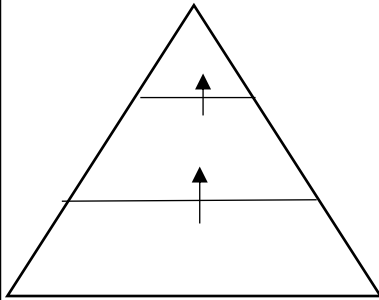
④発表

⑤次回に向けて

発表の話型

調べたいこと  
考えたいこと

③もう一度考える。



**質問する**

- ・知りたいこと
- ・わからないこと

**質問される側は**

- 説明できる
- 分からないことが分かる

**アドバイスする**

- ・もっと〇〇した方がよい
- 改善点分かる

私たちのグループでは(国)について調べています。発信するテーマは( )に決まりました。理由・根拠は( )だからです。

メモ


※理由付けの掲示物は壁に掲示しておく。

<参考>

**学びのモニタリング** 海田東小発未来をえがく～国際編～

6年 組 ( )

○知識・技能 **活用する力**

- ・世界の国々の課題や問題を集め、動画を作るときに集めた資料を活用することができた。

5 4 3 2 1

○思考力・表現力 **深く考える力**

- ・理由や根拠を明確にして多面的に発信する情報を考えることができた。

5 4 3 2 1

- ・発信したい内容を分かりやすく伝えるための方法を考え、構成を工夫してまとめ表現することができた。

5 4 3 2 1

○主体性・自己理解 **自分のよさや成長に気付く力**

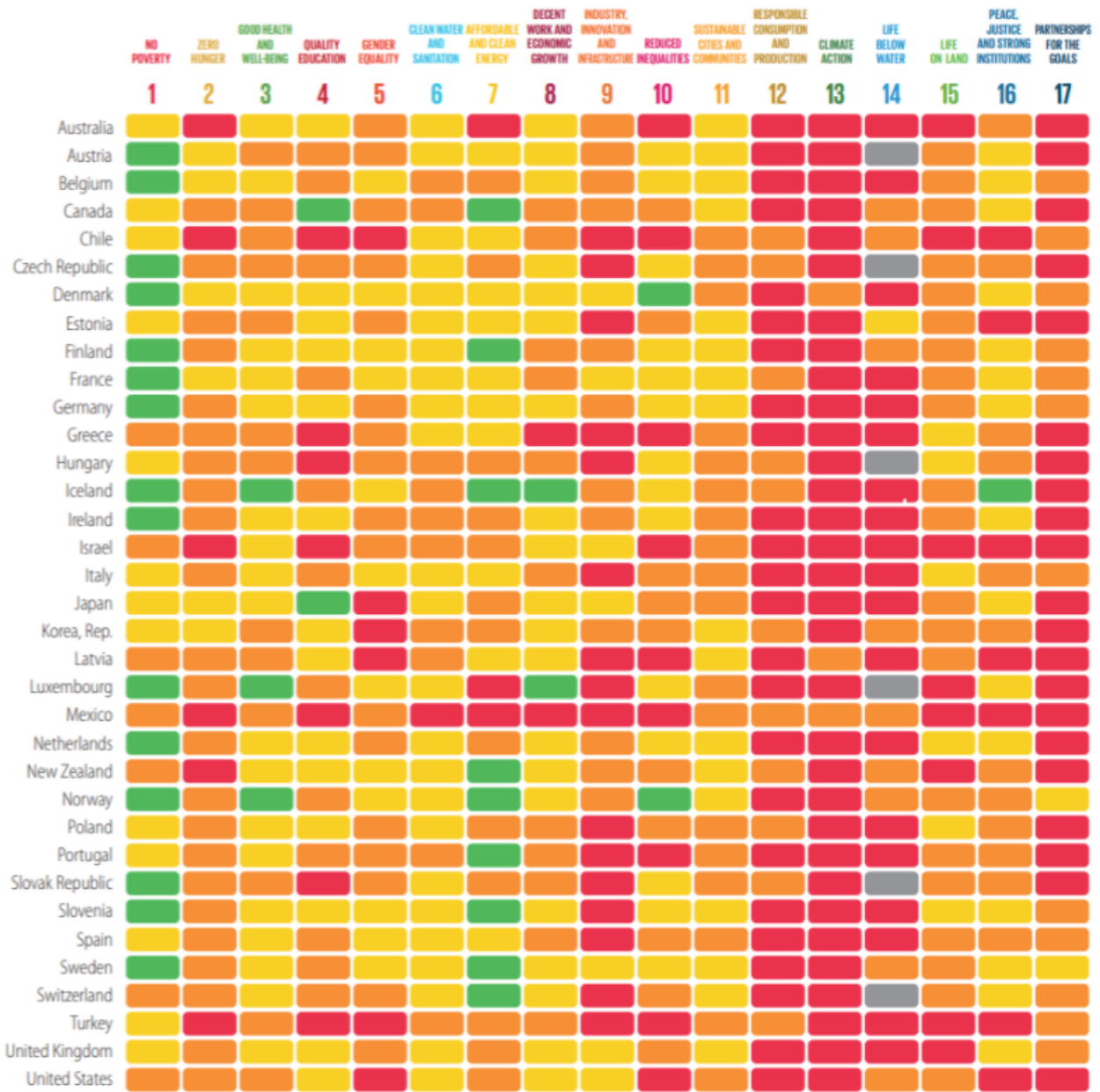
- ・国際交流に対する新たな見方を獲得したり、自分の成長に気付いたりすることができた。

5 4 3 2 1

○学習を振り返って

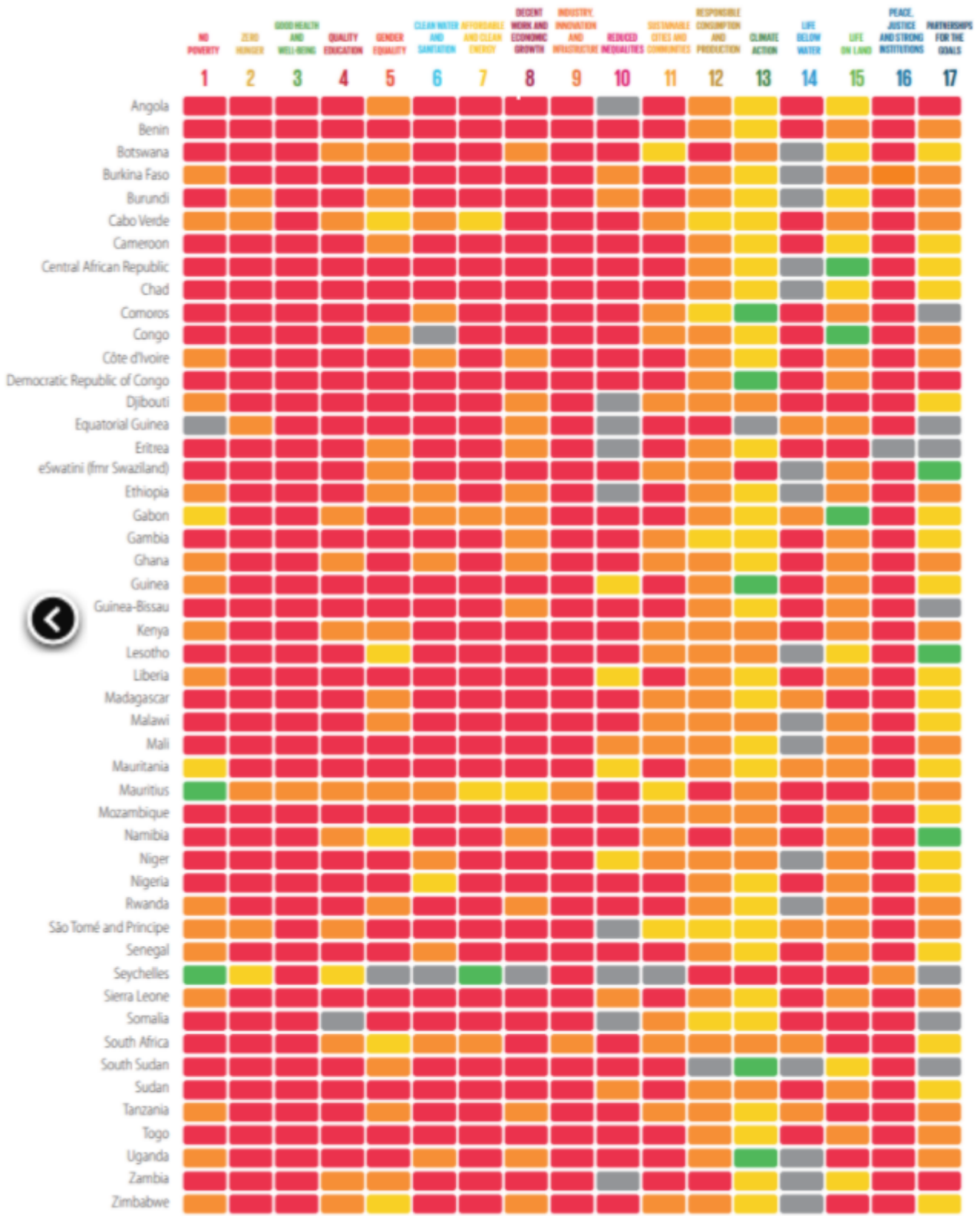
○これから生かしていきたいこと

<参考資料>OECD 各国の2019年度目標達成度表



Source: Authors' analysis

<参考資料>アフリカ各国の2019年度目標達成度表



Source: Authors' analysis

<参考資料>保護者アンケート結果

質問：どの国でどんな問題があると知っていますか。

<国>	<問題>
中国	大気汚染・食の安全・人権問題
アフリカ	貧困・食料問題・教育が行き届いていない 治安が悪い
アメリカ	人種差別問題
アフガニスタン	暴力，自然災害・紛争
バングラディシュ	ロヒンギャ危機・子どもが低賃金で働いている
ミャンマー	ロヒンギャ危機
シリア	紛争・難民
日本	超高齢化社会・少子化
世界中	コロナ・戦争・紛争・内戦
南アジア	貧困に苦しむ人が多い
スーダン	貧困・水不足・部族間対立
カンボジア	水不足・貧困
ケニア	水道にアクセスできる人口が19パーセント
サハラ南アフリカ	小学校に通えていない
インド	家にシンクがない・井戸等から水をくむ
北朝鮮	飢えで苦しんでいる
韓国	歴史誤認
オーストラリア	オゾン層破壊
ニュージーランド	オゾン層破壊
イスラエル	国と国との対立で戦争があった
ベラルーシ	大統領選挙で選挙結果の改ざん
ツバル	地球温暖化による海面上昇で生活が困難
マダガスカル	水質汚染
北朝鮮	ミサイル実験・核保有・貧富の差激しい
エチオピア	教育格差・衛生状況悪い
香港	人権問題
ウガンダ	乳幼児の死亡率が高い